

## 「流体力学」 第5章 問題の解答

### 5-1 ドリル問題

問題1 運動量理論は、どのような法則を流体に適用することにより得られる理論であるか。

略解：ニュートンの運動の第二法則 (答)

問題2 質量に速度を乗じて得られる物理量名を答えよ。

略解：運動量 (答)

問題3 ある物体の運動量の時間により変化する割合を何というか。

略解：運動量変化率 (答)

問題4 式5-2はどのような保存則を表しているか。

略解：運動量保存則 (答)

問題5 質量1000kgの自動車が速度27.8m/s(100km/h)で水平な道路を走行している。この自動車の速度が2.0秒間で33.3m/s(120km/h)になったとき、この自動車の走行方向に働いた力 $F$ を求めよ。

略解：式5-2より、
$$F = \frac{1000\text{kg} \times (33.3 - 27.8)\text{m/s}}{2.0} = 2.8\text{ kN} \quad (\text{答})$$

問題6 質量1000kgの自動車が速度27.8m/s(100km/h)で水平な道路を走行している。この自動車の速度が4.0秒間で22.2m/s(80km/h)になったとき、この自動車の走行方向に働いた力 $F$ を求めよ。

略解：式5-2より、
$$F = \frac{1000 \times (22.2 - 27.8)}{4.0} = -1.4\text{ kN} \quad (\text{答})$$

問題7 式5-14では、何から流体にかかる力を求めることができると述べているのか。

略解：質量流量と対象とする流体が流れている領域の入口、出口の流体の速度 (答)

問題8 図5-1において、 $m=10\text{kg/s}$ 、 $u_1=1.0\text{m/s}$ 、 $u_2=3.0\text{m/s}$ として外部から流体に加えられた力 $F$ を求めよ。また、その方向も示せ。

略解：式5-14より、

$$F = m(u_2 - u_1) = 10\text{kg/s} \times (3.0 - 1.0)\text{m/s} = 20\text{N} \quad x \text{ 軸の正方向} \quad (\text{答})$$

問題9 図5-1において、 $u_1 = 2.0\text{m/s}$ 、 $u_2 = 5.0\text{m/s}$ として外部から流体に加えられた力 $F$ を求めよ。また、その方向も示せ。なお、流量 $Q$ は $5.0 \times 10^{-4}\text{m}^3/\text{s}$ 、流体の密度は $900\text{kg/m}^3$ とする。

略解：式5-14より

$$F = \rho Q(u_2 - u_1) = 900\text{kg/m}^3 \times 5.0 \times 10^{-4}\text{m}^3/\text{s} \times (5.0 - 2.0)\text{m/s} = 1.4\text{ N}$$

$x$  軸の正方向 (答)

問題10 図5-1において、 $u_1 = 2.0\text{m/s}$ 、 $u_2 = 2.0\text{m/s}$ として外部から流体に加えられた力 $F$ を求めよ。また、その方向も示せ。なお、流量 $Q$ は $6.0 \times 10^{-4}\text{m}^3/\text{s}$ 、流体の比重は0.86とする。

略解：式5-14より、

$$\begin{aligned} F &= \rho Q(u_2 - u_1) \\ &= 0.86 \cdot 1000\text{kg/m}^3 \times 6.0 \times 10^{-4}\text{m}^3/\text{s} \times (3.0 - 2.0)\text{m/s} = 0.52\text{ N} \end{aligned}$$

$x$  軸の正方向 (答)

## 5-2 トリル問題

問題1 図5-2に示した狭まり管内をある液体が流れている。 $A_1 = 1.13 \times 10^{-4}\text{m}^2$ 、 $A_2 = 2.82 \times 10^{-5}\text{m}^2$ 、 $u_1 = 2.0\text{m/s}$ 、 $u_2 = 8.0\text{m/s}$ 、質量流量を $0.18\text{kg/s}$ 、 $p_1 = 0.124\text{MPa}$ 、 $p_2 = 0.1\text{MPa}$ であるとき、液体がこの狭まり管におよぼす力 $f$ を求めよ。また、その方向はどちらの方向か。

略解：式5-16より

$$f = 1.13 \times 10^{-4} \times 0.124 \times 10^6 - 2.82 \times 10^{-5} \times 0.1 \times 10^6 - 0.18 \times (8.0 - 2.0) = 10\text{ N}$$

図の右方向 (答)

問題2 図5-2に示した狭まり管内をある密度 $\rho$ のある液体が流量 $Q$ で流れている。断面1および2の断面積をそれぞれ $A_1$ 、 $A_2$ 、断面1および2の圧力をそれぞれ $p_1$ 、 $p_2$ 、とするとき、液体がこの狭まり管におよぼす力 $f$ を求めよ。

略解： $m = \rho Q$ 、 $u_1 = \frac{Q}{A_1}$ 、 $u_2 = \frac{Q}{A_2}$ と式5-16より $f$ を求める。

$$f = A_1 \cdot p_1 - A_2 \cdot p_2 - \rho Q^2 \left( \frac{1}{A_2} - \frac{1}{A_1} \right) \quad (\text{答})$$

問題3 図5-3に示した平板において、質量流量が $98.2\text{kg/s}$ あるとき、平板にかかる力 $f$ を求めよ。また、その方向は平板を押し方向かあるいは引く方向か答えよ。なお、噴出する流体の速度は $50\text{m/s}$ とする。

略解：式5-19より

$$f = mu = 98.2 \times 50 = 4.91 \times 10^3\text{ N} = 4.9\text{ kN} \quad \text{平板を押し方向 (答)}$$

問題4 図5-3に示した平板において、平板が受ける力 $f$ を求めよ。また、その方向は平板を押し方向かあるいは引く方向か答えよ。なお、流体は水( $\rho=1000\text{kg/m}^3$ )とし、ノズル直径60mm、ノズルから噴出する流体の速度は40m/sとする。

略解：式5-19より

$$f = mu = \rho Qu = 1000\text{kg/m}^3 \times (30 \times 10^{-3}\text{m})^2 \pi \cdot 40\text{m/s} \times 40\text{m/s} = 4.5\text{ kN}$$

平板を押し方向 (答)

問題5 図5-3に示した平板が噴流の方向に速度10m/sで動いているとき、平板にかかる力 $f$ を求めよ。なお、流体は水( $\rho=1000\text{kg/m}^3$ )とし、噴出する水の速度は50m/s、噴流の断面積は $1.96 \times 10^{-3}\text{m}^2$ とする。

略解：式5-30で、 $\theta=90^\circ$ として

$$\begin{aligned} f &= \rho A(u-U)^2 \sin \theta = 1000\text{kg/m}^3 \times 1.96 \times 10^{-3}\text{m}^2 \times (50\text{m/s} - 10\text{m/s})^2 \\ &= 3.14 \times 10^3\text{ N} = 3.1\text{ kN} \end{aligned} \quad (\text{答})$$

問題6 図5-4に示した平板において、平板の角度 $\theta=45^\circ$ で質量流量が98.2kg/sあるとき、平板にかかる力 $f$ を求めよ。また、その方向は平板を押し方向かあるいは引く方向か答えよ。なお、噴出する流体の速度は50m/sとする。

略解：式5-23より

$$f = mu \sin \theta = 98.2 \times 50 \times \sin 45^\circ = 3.472 \times 10^3\text{ N} = 3.5\text{ kN}$$

平板を押し方向 (答)

問題7 図5-9に示したジェット推進により駆動される容器において、ノズルからの流出する流体の速度 $u=4.5\text{m/s}$ 、質量流量が6.0kg/sであるとき、容器の推進力 $f$ を求めよ。また、その推進力はどちらの方向に働くか答えよ。

略解：式5-33より

$$f = -mu = -4.5 \times 6 = -27\text{ N} \quad \text{図の左方向} \quad (\text{答})$$

問題8 図5-9に示したジェット推進により駆動される容器において、ノズルの断面積を $A$ 、ノズルから噴出する液体の密度および流量をそれぞれ $\rho$ 、 $Q$ とするとき、容器の推進力 $f$ を求めよ。

略解： $m = \rho Q$ 、 $u = \frac{Q}{A}$ と式5-33より $f$ を求める。

$$f = -mu = -\frac{\rho Q^2}{A} \quad (\text{答})$$

問題9 式5-36を導出せよ。

略解：式5-33から5-35より

$$f = -mu = -\rho Qu = -\rho Au^2 = -\rho A(\sqrt{2gh})^2 = -2\rho ghA \quad (\text{答})$$

問題10 図5-9に示したジェット推進により駆動される容器に働く推進力 $f$ を求めよ。また、その推進力はどちらの方向に働くか答えよ。なお、流体は水（ $\rho = 1000\text{kg/m}^3$ ）とし、 $h = 1.0\text{m}$ 、ノズルの内径は60mmとする。

略解：式5-36より

$$\begin{aligned} f &= -2\rho ghA \\ &= -2 \times 1000\text{kg/m}^3 \times 9.8\text{m/s}^2 \times 1\text{m} \times (30 \times 10^{-3}\text{m})^2 \pi = -55\text{N} \end{aligned}$$

図の左方向 (答)

### 5-3 ドリル問題

問題1 式5-39, 5-40が成り立つためには $\Delta t$ が微小時間であるという条件が必要である。

$\Delta t$ が微小時間ではないとしたら、どのような問題点が生じるか簡潔に述べよ。

略解： $\Delta t$ が微小時間ではない場合、図5-11の $l_{AE}$ と $l_{BF}$ 、あるいは、 $l_{DH}$ と $l_{CG}$ が等しくなくなる。その結果、ABFEおよびDCGH内の流体の質量を求めることが不可能となり、以後の論理展開ができなくなる。

問題2 式5-50および式5-52を導け。

略解： $\cos$ ,  $\sin$ の定義より、以下の通り導くことができる。

$$\begin{aligned} \cos\theta_1 &= \frac{u_1}{q_1} \text{より } u_1 = q_1 \cos\theta_1 \\ \sin\theta_1 &= \frac{v_1}{q_1} \text{より } v_1 = q_1 \sin\theta_1 \end{aligned}$$

問題3 図5-15に示した曲管内をある流体が流れている。 $A_1 = A_2 = A$ 、 $\theta_1 = 0^\circ$ 、 $\theta_2 = 90^\circ$ 、 $p_1 = p_2 = p$ であるとき、流体がこの曲管におよぼす力 $x$ 方向の力 $f_x$ および $y$ 方向の力 $f_y$ を求めよ。ただし、断面1の $x$ 方向の流体の速度は $u_1$ 、断面2の $y$ 方向の流体の速度は $v_2$ 、質量流量は $m$ とする。

略解：式5-58および式5-59より

$$\begin{aligned} f_x &= pA + mu_1 \\ f_y &= -pA - mv_1 \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

問題4 問3で  $p = 0.10 \text{ kPa}$ ,  $m = 0.50 \text{ kg/s}$ ,  $A = 3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2$ ,  $\rho = 1000 \text{ kg/m}^3$  のとき, 流体が, この曲管におよぼす力の  $x$  方向の力  $f_x$  および  $y$  方向の力  $f_y$  を求めよ。

略解:

質量流量と体積流量  $Q$  の関係より,  $m = \rho Q$

体積流量と流体の速度  $u$  との関係は  $Q = Au$

よって,

$$u = \frac{m}{\rho A} = \frac{0.5 \text{ kg/s}}{1000 \text{ kg/m}^3 \times 3.14 \times 10^{-2}} = 1.6 \times 10^{-2} \text{ m/s} = v_2$$

(断面積, 質量流量が等しいので)

問題3の結果より

$$\begin{aligned} f_x &= PA + mu_1 = 0.1 \times 10^3 \text{ Pa} \times 3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2 + 0.5 \text{ kg/s} \times 1.6 \times 10^{-2} \text{ m/s} \\ &= 3.1 \text{ N} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f_y &= -PA - mv_2 = -0.1 \times 10^3 \text{ Pa} \times 3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2 - 0.5 \text{ kg/s} \times 1.6 \times 10^{-2} \text{ m/s} \\ &= -3.1 \text{ N} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

問題5 図5-15に示した曲管内を水が流れている。 $A_1 = A_2 = 3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2$ ,  $\theta_1 = 0^\circ$ ,  $\theta_2 = 60^\circ$ ,  $Q = 0.010 \text{ m}^3/\text{s}$ ,  $p_1 = p_2 = 5.0 \text{ kPa}$  であるとき, 水がこの曲管におよぼす力  $x$  方向の力  $f_x$  および  $y$  方向の力  $f_y$  を求めよ。また, それらの力の合力  $f$  とその方向  $\alpha$  を求めよ。ただし, 密度は  $1000 \text{ kg/m}^3$  とする。

略解:

断面積が等しいことより,  $q_1 = q_2 \equiv q$

流量, 断面積および流速との関係より

$$q = \frac{Q}{A} = \frac{0.01 \text{ m}^3/\text{s}}{3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2} = 0.318 \text{ m/s}$$

式5-50~式5-53より

$$u_1 = 0.318 \text{ m/s}, \quad u_2 = 0.159 \text{ m/s}, \quad v_1 = 0, \quad v_2 = 0.275 \text{ m/s}$$

式5-58および式5-59より

$$\begin{aligned} f_x &= P_1 A_1 \cos \theta_1 - P_2 A_2 \cos \theta_2 - m(u_2 - u_1) \\ &= 5.0 \times 10^3 \text{ Pa} \times 3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2 \times (1 - 0.5) - 10^3 \text{ kg/m}^3 \times 0.01 \text{ m}^3/\text{s} \times (0.16 - 0.32) \\ &= 80 \text{ N} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f_y &= P_1 A_1 \sin \theta_1 - P_2 A_2 \sin \theta_2 - m(v_2 - v_1) \\ &= -5.0 \times 10^3 \text{ Pa} \times 3.14 \times 10^{-2} \text{ m}^2 \times 0.87 - 10^3 \text{ kg/m}^3 \times 0.01 \text{ m}^3/\text{s} \times (0.28 - 0) \text{ m/s} \\ &= -139 \text{ N} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

式5-60, 式5-61より

$$f = \sqrt{f_x^2 + f_y^2} = 160 \text{ N} \quad \alpha = \tan^{-1} \frac{f_y}{f_x} = -60.1^\circ \quad (\text{答})$$

問題6 図5-17で示される曲板において、流れている流体の密度が2倍になった場合、その曲板にかかる $x$ 方向の力 $f_x$ は何倍になるか。

略解：式5-66より

$$f_x = mu(1 - \cos\theta) = \rho Qu(1 - \cos\theta)$$

ここで、密度が2倍になったときの曲板にかかる力を $f_x^*$ とすると、この $f_x^*$ は以下の式で表すことができる。

$$f_x^* = 2\rho Qu(1 - \cos\theta) = 2f_x$$

よって、2倍となる。

問題7 図5-17に示した曲板において、質量流量が10kg/sであるとき、この曲板にかかる $x$ 方向の力 $f_x$ および $y$ 方向の力 $f_y$ を求めよ。ただし、流体は水とし、噴出する水の速度は15m/s、角度は $30^\circ$ とする。

略解：式5-66、式5-67より

$$f_x = mu(1 - \cos\theta) = 10\text{kg/s} \times 15\text{m/s} \times (1 - 0.87) = 19.5\text{N} \quad (\text{答})$$

$$f_y = -mu \sin\theta = -10\text{kg/s} \times 15\text{m/s} \times 0.5 = -75\text{N} \quad (\text{答})$$

問題8 問題7において、角度が $90^\circ$ であった場合、曲板にかかる $x$ 方向の力 $f_x$ および $y$ 方向の力 $f_y$ を求めよ。

略解：式5-66、式5-67より

$$f_x = mu(1 - \cos\theta) = mu = 10\text{kg/s} \times 15\text{m/s} = 150\text{N} \quad (\text{答})$$

$$f_y = -mu \sin\theta = -10\text{kg/s} \times 15\text{m/s} \times 1.0 = -150\text{N} \quad (\text{答})$$

問題9 問題7において、角度が $180^\circ$ となった場合、この曲板にかかる $x$ 方向の力 $f_x$ および $y$ 方向の力 $f_y$ を求めよ。

略解：式5-66、式5-67より

$$f_x = mu(1 - \cos\theta) = 10 \cdot 15 \{1 - (-1)\} = 300\text{N}$$

$$f_y = -mu \sin\theta = 0\text{N}$$

問題 10 問題 7 において、曲板が速度  $U = 8.0\text{m/s}$  で動いているとき、この曲板にかかる  $x$  方向の力  $f_x$  および  $y$  方向の力  $f_y$  を求めよ。ただし、ノズルの直径を  $4.0 \times 10^{-2}\text{m}$ 、流体の密度を  $1000\text{kg/m}^3$  とする。

略解：

$$\text{ノズルの断面積 } A \text{ を求めると } A = (\pi/4) \times (4 \times 10^{-2})^2 = 1.26 \times 10^{-3}\text{m}^2$$

よって、式 5-70 および式 5-71 より

$$\begin{aligned} f_x &= \rho A (u - U)^2 (1 - \cos \theta) = 10^3 \text{kg/m}^3 \times 1.26 \times 10^{-3} \cdot (15 - 8)^2 \cdot (1 - 0.87) \\ &= 8.03\text{N} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f_y &= -\rho A (u - U)^2 \sin \theta = -10^3 \text{kg/m}^3 \times 1.26 \times 10^{-3} \text{m}^2 \times (15 - 8)^2 \text{m}^2/\text{s} \times 0.5 \\ &= -30.9\text{N} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

## 5章 演習問題

1. 質量  $2000\text{kg}$  の自動車は速度  $60\text{km/h}$  で水平な道路を走行している。この自動車が 5 秒間で止まるためには、この間に自動車に与える力  $F$  を求めよ。

$$\text{略解： } 60\text{km/h} = \frac{60 \cdot 10^3}{3600} = 16.7\text{m/s}$$

$$\text{式 5-2 より, } F = \frac{2000 \times (0 - 16.7)}{5.0} = -6.68\text{kN} \quad (\text{答})$$

2. 図 5-1 において、外部から流体に加えられた力  $F$  とその方向を求めよ。なお、流量  $Q$  は  $10^{-3}\text{m}^3/\text{s}$ 、流体の比重は 1.0、断面 AB の面積  $A_1 = 7.86 \times 10^{-3}\text{m}^2$ 、 $A_2 = 3.14 \times 10^{-4}\text{m}^2$

$$\text{略解： } Q = A_1 \cdot u_1 \text{ より } u_1 = \frac{Q}{A_1} = \frac{10^{-3}}{7.86 \times 10^{-3}} = 0.127\text{m/s}$$

連続の式  $A_1 \cdot u_1 = A_2 \cdot u_2$  より

$$u_2 = \frac{A_1}{A_2} \cdot u_1 = \frac{7.86 \times 10^{-3}}{3.14 \times 10^{-4}} \cdot 0.127 = 3.18\text{m/s}$$

式 5-14 より、

$$F = \rho Q (u_2 - u_1) = 1000 \cdot 10^{-3} (3.18 - 0.127) = 3.05\text{N} \quad (\text{答})$$

図の右方向

3. 図 5-2 に示した狭まり管内を比重 1.2 の液体が流れている。

$A_1 = 0.196\text{m}^2$ ,  $A_2 = 4.9 \times 10^{-2}\text{m}^2$ ,  $u_1 = 0.50\text{m/s}$ ,  $u_2 = 2.0\text{m/s}$ ,  $p_2 = 2.0\text{kPa}$  であるとき, 以下の間に答えよ。

- (1) 断面 1 の圧力  $p_1$  を求めよ。
- (2) 質量流量  $m$  を求めよ。
- (3) 液体がこの狭まり管におよぼす力  $f$  を求めよ。また, その方向はどちらか。

略解 :

(1) ベルヌーイの式  $\frac{u_1^2}{2} + \frac{p_1}{\rho} = \frac{u_2^2}{2} + \frac{p_2}{\rho}$  より

$$p_1 = \frac{\rho}{2}(u_2^2 - u_1^2) + p_2$$

$$= \frac{1200}{2}(2^2 - 0.5^2) + 2 \times 10^3 = 4.25 \times 10^3 \text{Pa} = 4.25 \text{kPa} \quad (\text{答})$$

(2)  $Q = A_1 u_1 = A_2 u_2$  より  $Q = 9.8 \times 10^{-2} \text{m}^3/\text{s}$ ,  $m = \rho Q$  より  $m = 1.18 \times 10^2 \text{kg/s}$  (答)

(3) 式 5-16 より

$$f = 0.196 \cdot 4.25 \times 10^3 - 4.9 \times 10^{-2} \cdot 2 \times 10^3 - 1.18 \times 10^2 (2 - 0.5)$$

$$= 5.58 \times 10^2 \text{ N} \quad (\text{答})$$

図の右方向

4. 図 5-4 に示した平板に作用する力  $f$  が最大となるときの平板の角度  $\theta$  を求めよ。

略解 : 式 5-23 より, 平板に作用する力  $f$  は以下のように表すことができる。

$$f = mu \sin \theta$$

ここで, 平板に作用する力  $f$  が最大となるときの平板の角度  $\theta$  は  $90^\circ$  である。 (答)

5. 図 5-3 に示した平板に  $50\text{N}$  の力  $f$  が作用している。このとき, ノズルから流出する流体の速度  $u$  を求めよ。なお, 流体の密度は  $1100\text{kg/m}^3$ , ノズルの内径は  $50\text{mm}$  とする。

略解 : 式 5-19 より,  $f = mu = \rho Qu = \rho Au^2$ 。

よって,

$$u = \sqrt{\frac{f}{\rho A}} = \sqrt{\frac{50}{1100 \cdot 0.025^2 \pi}} = 4.81 \text{m/s}$$

6. 図 5-9 に示したジェット推進により駆動される容器に働く力の大きさを 150N としたい。このとき、容器の水（比重 1）の水深  $h$  をどのような値にするべきか求めよ。ただし、ノズルの内径を 80mm とする。

略解：式 5-36 より、 $f = -2\rho ghA$  である。よって、 $f$  の方向は左方向であるから  $f = -150\text{N}$  を代入して、

$$h = -\frac{f}{2\rho gA} = -\frac{-150}{2 \cdot 1000 \cdot 9.8 \cdot 0.04^2 \pi} = 1.52\text{m} \quad (\text{答})$$

7. 図 5-21 に示した直角に曲がる管路を流体が質量流量  $m$  で流れている。この時、断面 1 から 2 の間の流体から管が受ける  $x$  方向の力  $f_x$ 、 $y$  方向の力  $f_y$  をそれぞれ求めよ。ただし、断面 1, 2 の流速をそれぞれ  $u_1$ 、 $v_2$ 、圧力をそれぞれ  $p_1$ 、 $p_2$ 、管路の断面積をそれぞれ  $A_1$ 、 $A_2$  とする。なお、この管は水平面内に設置されており、流体は理想流体とする。

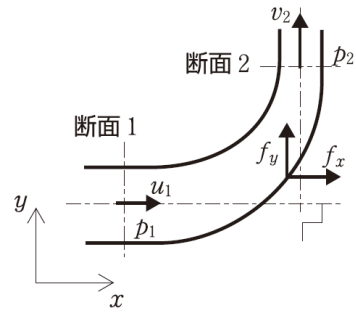


図 5-21  
90° の曲管

略解： 式 5-58, 5-59 より

$$\begin{aligned} f_x &= m \cdot u_1 + p_1 \cdot A_1 \\ f_y &= -m \cdot v_2 - p_2 \cdot A_2 \end{aligned} \quad (\text{答})$$

8. 図 5-22 のように管出口の流出角が 30° の曲管内を液体（比重 0.85）が流れている。このとき、以下の間に答えよ。ただし、流量を  $2.0 \times 10^{-2} \text{m}^3/\text{s}$ 、断面 1 における流体の速度  $q_1$  を 2.0m/s、断面 2 における流体の速度  $q_2$  を 4.0m/s、断面 1 での圧力を 7.0kPa とする。なお、この管は水平面内に設置されており、流体は理想流体とする。

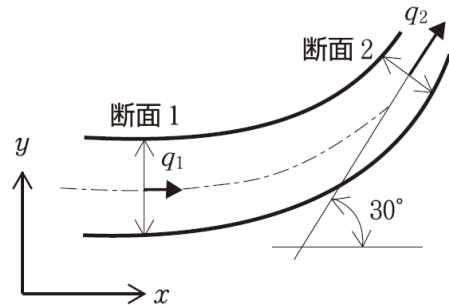


図 5-22  
曲管が受ける力

- (1) 断面 2 の圧力  $p_2$  を求めよ。
- (2) この曲管にかかる  $x$  方向の力  $f_x$  を求めよ。
- (3) この曲管にかかる  $y$  方向の  $f_y$  を求めよ。
- (4) 曲管にかかる力の合力の大きさ  $f$  とその方向  $\alpha$  を求めよ。

略解：

(1) ベルヌーイの式  $\frac{q_1^2}{2} + \frac{p_1}{\rho} = \frac{q_2^2}{2} + \frac{p_2}{\rho}$  より

$$p_2 = \frac{\rho}{2}(q_1^2 - q_2^2) + p_1 = \frac{850}{2}(2^2 - 4^2) + 7 \times 10^3 = 1900 \text{Pa} = 1.9 \text{kPa}$$

(2)  $Q = Aq$  より

$$A_1 = \frac{2 \times 10^{-2}}{2} = 10^{-2} \text{m}^2 \quad A_2 = \frac{2 \times 10^{-2}}{4} = 0.5 \times 10^{-2} \text{m}^2$$

式 5-58 より

$$\begin{aligned} f_x &= p_1 A_1 \cos \theta_1 - p_2 A_2 \cos \theta_2 - m(u_2 - u_1) \\ &= 7 \times 10^3 \cdot 10^{-2} - 1.9 \times 10^3 \cdot 0.5 \times 10^{-2} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} - 850 \cdot 2 \times 10^{-2} \left( 4 \frac{\sqrt{3}}{2} - 2 \right) = 36.9 \text{ N} \end{aligned}$$

(3) 式 5-59 より

$$\begin{aligned} f_y &= p_1 A_1 \sin \theta_1 - p_2 A_2 \sin \theta_2 - m(v_2 - v_1) \\ &= -1.9 \times 10^3 \cdot 0.5 \times 10^{-2} \cdot \frac{1}{2} - 850 \cdot 2 \times 10^{-2} \left( 4 \frac{1}{2} - 0 \right) = -38.8 \text{ N} \end{aligned}$$

$$(4) \quad f = \sqrt{36.9^2 + (-38.8)^2} = 53.5 \text{ N}$$

$$\alpha = \tan^{-1} \frac{-38.8}{36.9} = -46.4^\circ$$

9. 図 5-17 に示した曲板において、流量が  $2.0 \times 10^{-3} \text{ m}^3/\text{s}$  であるとき、この曲板にかかる  $x$  方向の力  $f_x$  および  $y$  方向の力  $f_y$  を求めよ。また、この曲板にかかる力の合力の大きさ  $f$  とその方向  $\alpha$  を求めよ。ただし、流体の比重は 1.1、噴出する水の速度は 20m/s、角度は  $45^\circ$  とする。

略解：式 5-66, 式 5-67 より

$$f_x = m u (1 - \cos \theta) = 1.1 \times 10^3 \cdot 2.0 \times 10^{-3} \cdot 20 \left( 1 - \frac{\sqrt{2}}{2} \right) = 12.9 \text{ N}$$

$$f_y = -m u \sin \theta = -1.1 \times 10^3 \cdot 2.0 \times 10^{-3} \cdot 20 \cdot \frac{\sqrt{2}}{2} = -31.1 \text{ N}$$

$$f = \sqrt{12.9^2 + (-31.1)^2} = 33.7 \text{ N}$$

$$\alpha = \tan^{-1} \frac{-31.1}{12.9} = -67.5^\circ$$

10. 図 5-19 に示した曲板において、ノズルから噴出する水の質量流量が  $5.0 \text{ kg/s}$ 、この曲板にかかる  $x$  方向の力  $f_x$  が  $2.0 \text{ N}$  であるとき、この曲板が動いている速度  $U$  を求めよ。ただし、噴出する水の速度は  $5.0 \text{ m/s}$ 、角度は  $45^\circ$  とする。

略解：

$$m = \rho Q = \rho A u, \quad \text{式 5-70} \quad f_x = \rho A (u - U)^2 (1 - \cos \theta) \text{ より}$$

$$(u - U)^2 = \frac{f_x}{\rho A (1 - \cos \theta)} = \frac{f_x}{\rho \frac{m}{\rho u} (1 - \cos \theta)} = \frac{f_x \cdot u}{m (1 - \cos \theta)} = \frac{2 \cdot 5}{5 \left( 1 - \frac{\sqrt{2}}{2} \right)} = 6.83$$

$$U = 2.39 \text{ m/s}$$

## 5章 巻末問題

1. 図1において、断面A-Bの内径が200mm、断面C-Dの内径が100mmであるとき、外部から流体に加えられた力  $F$  を求めよ。また、その方向はどちらの方向か。なお、流量  $Q$  は120L/min、流体の比重は1.0とする。

略解：

$$Q = 120\text{L/min} = \frac{120 \cdot 10^{-3}}{60} = 2.0 \times 10^{-3} \text{m}^3/\text{s}$$

$$Q = A_1 \cdot u_1 \text{より, } u_1 = \frac{Q}{A_1} = \frac{2.0 \times 10^{-3}}{0.1^2 \pi} = 6.37 \times 10^{-2} \text{m/s}$$

連続の式  $A_1 \cdot u_1 = A_2 \cdot u_2$  より

$$u_2 = \frac{A_1}{A_2} \cdot u_1 = \frac{0.1^2 \pi}{0.05^2 \pi} 6.37 \times 10^{-2} = 2^2 \cdot 6.37 \times 10^{-2} = 0.255 \text{m/s}$$

式5-14より、

$$F = \rho Q(u_2 - u_1) = 1000 \cdot 2.0 \times 10^{-3} (0.255 - 6.37 \times 10^{-2}) = 0.383 \text{N}$$

図の右方向

2. 図2に示すように狭まり管内を水が流れている。

$d_1 = 120\text{mm}$ ,  $d_2 = 80\text{mm}$ ,  $u_2 = 8.0\text{m/s}$ ,  $p_1 = 50\text{kPa}$ ,  
密度  $\rho = 1000\text{kg/m}^3$  であるとき、以下の問に答えよ。

- (1) 断面1の流速  $u_1$  を求めよ。
- (2) 断面2の圧力  $p_2$  を求めよ。
- (3) 質量流量  $m$  を求めよ。
- (4) 水がこの狭まり管におよぼす力  $f$  を求めよ。また、その方向はどちらの方向か。

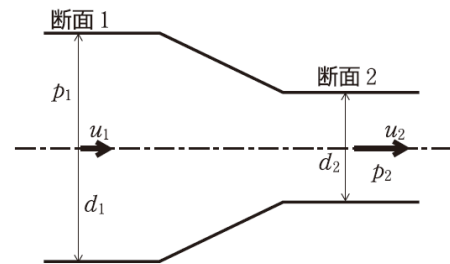


図2 狭まり管

略解：

- (1) 連続の式  $A_1 u_1 = A_2 u_2$  より

$$u_1 = \frac{A_2}{A_1} u_2 = \frac{(40 \times 10^{-3})^2 \pi}{(60 \times 10^{-3})^2 \pi} 8.0 \text{m/s} = 3.6 \text{m/s} \quad (\text{答})$$

- (2) ベルヌーイの式  $\frac{u_1^2}{2} + \frac{p_1}{\rho} = \frac{u_2^2}{2} + \frac{p_2}{\rho}$  より

$$\begin{aligned} p_2 &= \frac{\rho}{2}(u_1^2 - u_2^2) + p_1 \\ &= \frac{1000\text{kg/m}^3}{2}(3.6^2 - 8.0^2) + 5 \times 10^4 \text{Pa} \\ &= 2.45 \times 10^4 \text{Pa} = 25\text{kPa} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

(3)  $m = \rho Q = \rho A_2 v_2 = 1000 \text{kg/m}^3 \times (40 \times 10^{-3})^2 \pi \text{m}^2 \times 8.0 \text{m/s} = 40 \text{kg/s}$  (答)

(4) 式 5-16 より

$$f = (60 \times 10^{-3})^2 \pi \cdot 50 \times 10^3 - (40 \times 10^{-3})^2 \pi \cdot 25 \times 10^3 \text{Pa} - 40 \text{kg/s} \times (8.0 - 3.6) = 264 \text{ N}$$

図の右方向 (答)

3. 図 3 に示したように、円管の出口に取り付けられたノズルから、比重 0.9 の液体が、大気中に噴出している。以下の問いに答えよ。ただし、円管の内径は 0.20m, ノズル上流部の圧力  $p_1$  は 1.0kPa,  $u_1 = 0.50 \text{m/s}$  とする。

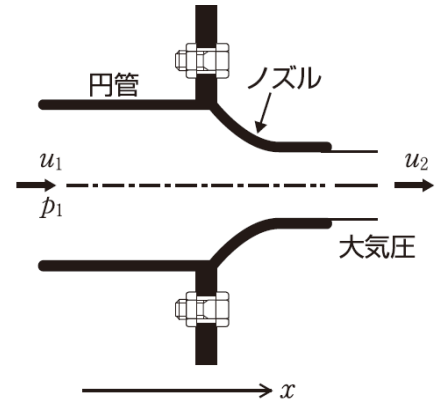


図 3 ノズル

- (1) 大気中に噴出している流体の速度  $u_2$  を求めよ。
- (2) 質量流量  $m$  を求めよ。
- (3) ノズルにかかる力  $f_x$  とその方向を求めよ。

略解：

(1) ベルヌーイの式  $\frac{u_1^2}{2} + \frac{p_1}{\rho} = \frac{u_2^2}{2} + \frac{p_2}{\rho}$  より

$$u_2^2 = u_1^2 + \frac{2p_1}{\rho} = 0.5^2 + \frac{2 \cdot 1000}{900} = 2.47$$

$$u_2 = 1.57 \text{ m/s}$$

(2)  $m = \rho Q$  より  $m = 900 \cdot 0.1^2 \pi \cdot 0.5 = 14.1 \text{ kg/s}$

(3) 式 5-16 より

$$f_x = 0.1^2 \pi \cdot 10^3 - 14.1(1.57 - 0.5) = 16.3 \text{ N}$$

$x$  軸に対して正方向

4. 図 4 に示したように、水平面内の固体壁にばねを介した平板が取り付けられ、そこにノズルからの水の噴流が衝突しノズルからの流速  $u$  と同じ流速で流出している。このとき以下の問いに答えよ。なお、ノズルからの噴流の直径は 400mm とする。

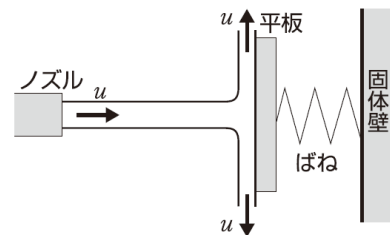


図 4

ばねを取り付けられた平板に衝突する噴流

- (1) 噴流の流速  $u$  が 5.0m/s のとき、質量流量  $m$  を求めよ。
- (2) 噴流の流速  $u$  が 5.0m/s のとき、平板にかかる力  $f$  を求めよ。
- (3) (2) で求めた力を平板が受けている場合、ばねのたわみ  $x$  を求めよ。ただし、ばね定数は  $8.0 \times 10^4 \text{ N/m}$  とする。
- (4) ばねのたわみが  $5.0 \times 10^{-2} \text{ m}$  となっている。このときの噴流の流速を求めよ。ただし、ばね定数は  $8.0 \times 10^4 \text{ N/m}$  とする。

略解：

$$(1) \quad m = 1000 \text{ kg/s} \cdot 0.2^2 \pi \text{ m}^2 \cdot 5 \text{ m/s} = 628 \text{ kg/s} \quad (\text{答})$$

$$(2) \quad \text{式 5-19 より } f = 628 \text{ kg/s} \cdot 5 \text{ m/s} = 3.14 \times 10^3 \text{ N} \quad (\text{答})$$

$$(3) \quad x = \frac{f}{k} = \frac{3.14 \times 10^3 \text{ N}}{8 \times 10^4 \text{ N/m}} = 3.9 \times 10^{-2} \text{ m} \quad (\text{答})$$

$$(4) \quad f = kx, \quad m = \rho Au, \quad \text{式 5-19 より}$$

$$kx = \rho Au^2$$

$$u = \sqrt{\frac{kx}{\rho A}} = \sqrt{\frac{8 \times 10^4 \text{ N/m} \times 3.9 \times 10^{-2} \text{ m}}{1000 \text{ kg/m}^3 \times 0.2^2 \pi \text{ m}^2}} = 5.6 \text{ m/s} \quad (\text{答})$$

5. 図5のように、直径150mm、流速15m/sのノズルからの噴流が鉛直上方に噴出して質量Mの円錐状の物体に衝突して、その物体を一定の位置に保っている。このとき、以下の間に答えよ。ただし、流体の比重は1.0とする。また、水に対する重力の影響は無いものとする。

(1) 円錐に衝突する前の噴流の流量Qおよび質量流量mを求めよ。

(2) 噴流が円錐に及ぼす力Fを求めよ。

(3) 円錐の質量Mを求めよ。

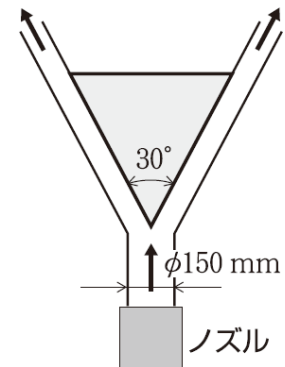


図5  
噴流中の円錐状物体

略解：

$$(1) \quad Q = \left( \frac{150 \times 10^{-3}}{2} \right)^2 \cdot \pi \cdot 15 = 0.265 \text{ m}^3/\text{s}$$

$$m = \rho Q = 1000 \cdot 0.265 = 265 \text{ kg/s} \quad (\text{答})$$

(2) 噴流が物体におよぼす力を $f$ 、噴流の流速を $u$ 、上方向を正とし、式5-66の $x$ 方向を上方向に考えて運動量理論を適用すると

$$F = mu(1 - \cos\theta) = 265 \text{ kg/s} \times 15 \text{ m/s} \times (1 - \cos 15^\circ) = 135.4 \text{ N} \quad (\text{答})$$

(3) 円錐の重さと噴流が円錐に及ぼす力が等しいので、

$$Mg = F$$

$$M = \frac{F}{g} = \frac{135.4}{9.8} = 13.8 \text{ kg} \quad (\text{答})$$

6. 図6に示したジェット推進により駆動される容器がある。この容器に作用する力の大きさが60.0Nのとき、この容器は動き出した。このとき、この容器中の液体（比重1.0）の深さ $h$ とノズルから流出する流体の速度 $u$ および流量 $Q$ を求めよ。なお、ノズルの内径は50.0mmとする。

略解：式5-36,  $f = -2\rho ghA$  より

$$h = -\frac{f}{2\rho gA} = -\frac{-60}{2 \cdot 1000 \cdot 9.8 \cdot (25 \times 10^{-3})^2 \pi} = 1.56 \text{ m} \quad (\text{答})$$

式5-34より

$$u = \sqrt{2gh} = \sqrt{2 \cdot 9.8 \cdot 1.56} = 5.53 \text{ m/s} \quad (\text{答})$$

$$Q = Au = (25 \times 10^{-3})^2 \pi \cdot 5.53 = 1.09 \times 10^{-2} \text{ m}^3/\text{s} \quad (\text{答})$$

7. 図7のように管出口の流出角が $45^\circ$ の水平面に設置された曲管内を水が流れている。この時、以下の間に答えよ。ただし、断面1での流速 $q_1$ を1.0m/s, 断面2での流速 $q_2$ を3.2m/s, 断面1における管内径を400mm, 断面2での圧力を10kPaとする。

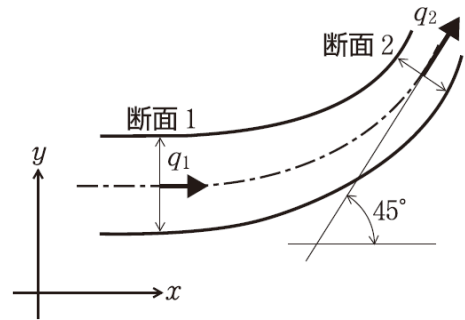


図7  
曲管が受ける力

- (1) 断面1の圧力 $p_1$ を求めよ。
- (2) 質量流量 $m$ を求めよ。
- (3) この曲管にかかる $x$ 方向の力 $f_x$ を求めよ。
- (4) この曲管にかかる $y$ 方向の $f_y$ を求めよ。
- (5) 曲管にかかる力の合力の大きさ $f$ とその方向 $\alpha$ を求めよ。

略解：

(1) ベルヌーイの式  $\frac{q_1^2}{2} + \frac{p_1}{\rho} = \frac{q_2^2}{2} + \frac{p_2}{\rho}$  より

$$p_1 = \frac{\rho}{2}(q_2^2 - q_1^2) + p_2 = \frac{1000 \text{ kg/m}^3}{2}(3.2^2 - 1^2) + 10 \times 10^3$$

$$= 14620 \text{ Pa} = 14.6 \text{ kPa} \quad (\text{答})$$

(2)  $m = \rho Q = 1000 \text{ kg/m}^3 \times 1.0 \text{ m/s} \times 0.2^2 \pi \text{ m}^2 = 126 \text{ kg/s} \quad (\text{答})$

(3) 連続の式  $A_1 q_1 = A_2 q_2$  より

$$A_2 = A_1 \frac{q_1}{q_2} = 0.2^2 \pi \text{ m}^2 \times \frac{1}{3.2} = 3.9 \times 10^{-2} \text{ m}^2$$

式5-58より

$$\begin{aligned}
 f_x &= P_1 A_1 \cos \theta_1 - P_2 A_2 \cos \theta_2 - m(u_2 - u_1) \\
 &= 14.6 \times 10^3 \text{ Pa} \times 12.6 \times 10^{-2} \text{ m}^2 \\
 &\quad - 10 \times 10^3 \text{ Pa} \times 3.9 \times 10^{-2} \text{ m}^2 \times \frac{\sqrt{2}}{2} - 126 \left( 3.2 \frac{\sqrt{2}}{2} - 1.0 \right) \\
 &= 1405 \text{ N} = 1.4 \text{ kN} \quad (\text{答})
 \end{aligned}$$

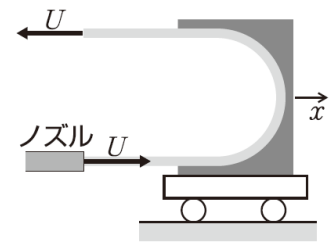
(4) 式 5-59 より

$$\begin{aligned}
 f_y &= P_1 A_1 \sin \theta_1 - P_2 A_2 \sin \theta_2 - m(v_2 - v_1) \\
 &= -10 \times 10^3 \text{ Pa} \times 3.9 \times 10^{-2} \text{ m}^2 \times \frac{\sqrt{2}}{2} - 126 \left( 3.2 \frac{\sqrt{2}}{2} - 0 \right) = -560 \text{ N} \quad (\text{答})
 \end{aligned}$$

(5)  $f = \sqrt{1405^2 + (-560)^2} = 1512 \text{ N}$

$$\alpha = \tan^{-1} \frac{-560}{1405} = -21.7^\circ \quad (\text{答})$$

8. 図 8 のような U 字部の物体を取り付けた台車にノズルからの水 (密度  $\rho = 1000 \text{ kg/m}^3$ ) の噴流があたり  $180^\circ$  噴流の方向が曲げられている。このとき以下の間に答えよ。なお、ノズルからの噴流の直径は  $0.20 \text{ m}$  とし、水に対する重力の影響は無いものとする。



- (1) 噴流の流速  $u$  が  $0.50 \text{ m/s}$  のとき、質量流量  $m$  を求めよ。
- (2) 噴流の流速  $u$  が  $0.50 \text{ m/s}$  のとき、台車にかかる力  $f_x$  を求めよ。
- (3) 台車が動きだす際には  $25 \text{ N}$  の力が必要となる。台車が動き始めるときの噴流の流速  $u$  を求めよ。

図 8 U 字物体を取り付けられた台車

略解：

(1)  $m = 1000 \text{ kg/m}^3 \cdot 0.1^2 \pi \text{ m}^2 \cdot 0.5 \text{ m/s} = 15.7 \text{ kg/s}$  (答)

(2) 式 5-66 より

$$f_x = m u (1 - \cos \theta) = 15.7 \text{ kg/s} \times 0.5 \text{ m/s} \times 2 = 15.7 \text{ N} \quad (\text{答})$$

(3) 式 5-66 より  $f_x = m u (1 - \cos \theta)$  である。

一方、式 5-35 より  $m = \rho A u$  であるから、これを式 5-66 に代入すると、 $f_x = \rho A u^2 (1 - \cos \theta)$  となる。

よって、噴流の速度  $u$  は、 $u = \sqrt{\frac{f_x}{\rho A (1 - \cos \theta)}}$  となり、数値を代入すると

$$u = \sqrt{\frac{25 \text{ N}}{1000 \text{ kg/m}^3 \times 0.1^2 \pi \text{ m}^2 (1 - \cos 180^\circ)}} = 0.63 \text{ m/s} \quad (\text{答})$$